

幻の大蝶・ブータンシボリアゲハ

—幸福の国に棲むヒマラヤの貴婦人—

<一般初公開>

公開日：平成 24 年 2 月 17 日～2 月 24 日（10:00～17:00）

（休館日なし・ただし 2/22～24 は特別展準備のため、他の展示は休展）

場所：東京大学総合研究博物館本館 1F

[同時公開：東京農業大学「食と農」の博物館 2 月 17 日～3 月 11 日（月曜休館）]

昨年夏、日本蝶類学会とブータン政府との共同調査隊により、ブータン東部で約 80 年ぶりに再発見された幻の大蝶・ブータンシボリアゲハ。このとき得られた 2 頭の標本が、昨年秋に国賓で来日されたブータン国王・ワンチュク陛下から、日本とブータンとの友好の証として、隊員らの所属する東京大学総合研究博物館と進化生物学研究所に贈呈されました。今回の展示では、そのブータンシボリアゲハの標本と国王から寄せられたカードを一般初公開するとともに、調査時に得られた貴重な生息環境等の資料を紹介します。また、近縁なシボリアゲハ属 3 種の標本も合わせて展示します。



左：ブータン東部・タシヤンツェ溪谷で発見されたブータンシボリアゲハ♀（2011 年 8 月 18 日）。

右：赤坂迎賓館での贈呈式（2011 年 11 月 15 日）。



ブータン国王・ワンチュク陛下から贈呈されたブータンシボリアゲハ♂の標本（左は外箱、右は内箱、中央は国王から寄せられたカード）